



こうほく

まちづくり更北

平成 25 年 4 月 1 日 発行 / 更北地区住民自治協議会 総務・広報部会
TEL・FAX 286-2335 有線 8000 URL:<http://www.grn.janis.or.jp/~kjitikyo>
E-mail kjitikyo@grn.janis.or.jp

平成 25 年度の更なる飛躍と工夫を目指して



更北地区住民自治協議会
会長 大屋 祝康

日本政府は経済の成長戦略、震災復興と除染、TPP、原子力に変わる代替エネルギー、領土問題、等々課題をたくさん抱えておりまさに異常事態にあります。

3・11の東日本大震災から2年が経過いたしました。昨年10月、区長会の視察研修で震災被災地を視察して参りました。未曾有の津波被害被災地は更地に整備が進みつつありました。未だ大勢の方々が仮設住宅の生活を強いられており、新しいまちづくりが必要です。私達は震災を思い出とせず、教訓として風化させずに後世に語り継ぐことが大切であります。復興の足音が力強く聞こえてくれば嬉しい限りであります。

さて更北地区住民自治協議会は平成20年に設立、22年から本格活動に入り、今年で6年目を迎えます。年度末に当たり、24年度役員、地域の皆様には、この場をお借りし御礼申し上げます。

24年度の主な事業として

- 1) 高齢者総合安全対策モデル地区として、交通死亡事故“0”を達成。
- 2) 更北地区第1回総合自主防災訓練で更北全区から150名参加で実施。
- 3) 第19回川中島古戦場祭り、花火大会が住民の皆様のご協力で大成功。
- 4) 犀川右岸の第2期護岸復旧工事の完成(素早い陳情で早期に完了)。
- 5) 第12回子どもフェスティバル「ともに遊び ともに学び そして未来へ」の成功。
- 6) 人権同和教育「みんなで咲かせよう笑顔の花」推進市民の集いで研修。
- 7) 第39回 文化芸術祭の盛況な発表。
- 8) 青少年健全育成住民集会では①下水鮑小学校3年生の・わたくしたちの作新学校・ふるさと和太鼓の元気な発表 ②広徳中学校肥田野美香さんの「同世代の中国人との交流体験を通して」 ③長野県公安委員 山浦悦子先生による講演「子どもたちは地域で育てる・・・」



更北地区第1回防災訓練

それぞれの事業は、関係役員と大勢の皆様のご参加で盛会に実施されました。特に次代を担う子どもたちの参加は不可欠であり、大きな感動を与えてくれました。

過日、長野市32地区の住自協で取り組んで欲しいアンケート結果が公表されました。

- 1) 避難訓練、子ども達の登下校の見守り活動、防災マップ等の安全・安心に関する活動。
- 2) 地域の活性化や魅力づくりに関する活動。
- 3) 道路・公園などの美化、ゴミ分別の啓発など環境美化に関する活動。
- 4) 高齢者や障害者を対象とした地域福祉に関する活動。

今後の部会、団体の中で具体的活動と取り組みの検討をいたします。今後とも住民自治協議会、更北まちづくり活動に理解とご協力、ご参加をお願い申し上げます。

グループホームは“くらしの場”です
家庭のぬくもりに満ちた生活

— 共に暮らし共に生きる —
介護のことは、ご遠慮なくご相談ください。

グループホームグリーンテラス愛

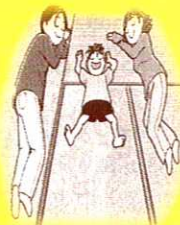
Green Terrace Ai
認知症対応型共同生活介護



長野市小島田町 1790
☎026-286-7177 FAX 026-286-7188
URL <http://www.naganokaigo.co.jp/>

畳工事一式 ふすま張替

見本を持って、伺います！
家具の移動も任せて安心！



長野県畳商工組合員

富屋畳店

ご用命は ☎026-284-9153
長野市青木島大塚 1244-6

文化生涯学習部会

部会長 牛澤 文男

1. 長野市8公民館合同成人式の開催

平成25年1月13日(日)ホクト文化ホールにおいて開催。1,217名の出席者のうち、更北地区からは最多の232名が参加し、盛況に新成人の門出を祝いました。

2. サタバパ広場の開催

平成25年2月2日(土)更北公民館多目的ホールにおいて第8回サタバパ広場を開催しました。

身近にあるものを使って、静電気、光、空気、水の「おもしろ科学実験」を行いました。わかりやすく、親子で楽しむことができました。120名を越えるご参加ありがとうございました。



おもしろ科学実験

青少年育成部会

部会長 松田 芳裕

1. 更北地区青少年健全育成住民集会は、平成25年1月26日(土)に180名を越える参加をいただき実施しました。

2. 学校・地域連絡会を4小学校、2中学校において、学校・地域関係者で開催しました。中学校では生徒も交え意見を交わしました。長野南高校では、多数の生徒と懇談会を開き、大人の考え、生徒の思いを話し合いました。

3. 流し雛を悪天候の中実施。小降りになったところ集まってきた子ども7人と実施しました。



昨年の流し雛の集い



下氷鉤小学校 和太鼓の発表

お知らせ

平成25年3月31日(日) 午後1時、第15回流し雛の集い開催 八幡原史跡公園内 ピクニック広場

健康・福祉部会

部会長 角田 紀六

1. 健康づくり講座(運動講習会)6月から5月1回計10回開催しました。

2. 第36回住民福祉大会を2月9日(土)に開催しました。

来賓として、長野市社協会長、県会議員、市会議員、自治協会長にご臨席いただきました。

地域功労者として、団体1、個人5名、優良在宅介護者1名、計7名の方々が表彰されました。

長年の地域での活動ありがとうございます。また在宅での介護お疲れ様です。



お知らせ

第13回更北地区子どもフェスティバル開催予定 平成25年10月20日(日)

安全防災部会

部会長 五百川 雄二

平成24年度の活動を振り返って

1. 4月…防災意識の向上を願って、地区内4小学校の新入学児童の皆さんに、消防自動車型鉛筆削りを配布しました。

2. 新年度防犯協会組織の立ち上がりと同時に、各公園に設置されている啓発のぼり旗の確認作業、交換をし、防犯意識の高揚を図る活動を行ってきました。その後も各地区防犯指導員から継続して旗の損傷をみて交換しています。

3. 街頭啓発活動への参加、協力を積極的に実施しました。

①春の全国交通安全運動 ②夏の交通安全やまびこ運動

③秋の全国交通安全運動(雨天中止) ④年末の交通安全運動(雨天中止)

4. 長野市交通安全推進フェアに参加。交通安全への関心を高める活動に協力しました。

5. 7月19日…真島保健センターにおいて、区長会・自治会長合同の研修会を開催し、防災対策について学びました。

6. 長野南警察署の指導のもと、ホワイトエンジェル隊の活動に積極的に参加しました。本当に御苦労さまと心から感謝しております。

◎活動予算の厳しい中、皆様のご協力で大役を成し遂げることができました。25年度も更に地区住民の安全・防災に傾注するところであります。

25年度配布の「フエ伸び太」



総務・広報部会

部会長 菅沼 光男

1. 「まちづくり更北」広報紙

臨時的に広報紙を回覧方式で8/15、9/14、12/1の3回発行、事業活動が開催される機会を逃さずに広報しました。

2. 住民自治協議会「活動保険」

平成25年1月末日現在、保険事故対象件数は21件で支払い保険金は総額2,457,000円でした。次年度の保険料は一世帯79円と変わりありません。怪我事故には充分気をつけてください。

3. ロゴマークが決まりました！

犀川と千曲川の間に位置する肥沃の地、更北に青木島・真島・稲里・小島田の4地区が笑顔で明るい未来が生き物すべてにやさしい地域を願って(作品応募者のコンセプト)ロゴマークを決めさせて頂きました。

マークの応募には24点が寄せられました、感謝申し上げます。

4. 「更北地域まちづくり委員会」が発足しました！

長野市商工会更北支部、更北地域振興協議会並びに住民自治協議会の3団体で構成する委員会は10年20年先を展望し、安心安全にまちづくりを目指します。



第1回更北地域まちづくり研修会

産業振興部会

部会長 田口 脩一

当会のメンバーは、農業・商工会の諸団体代表者で構成され、地域に根づいた活動を行っています。

10月20日、稲里町広田育成会の児童30名が「サツマ芋掘り」を行いました。初めてという子どもが多く、快晴のもと収穫体験に歓声をあげていました。今後もより多くの子どもたちに、得るものがたくさんある農業体験をしていただきたいと思えます。この企画は、農業委員が耕作放棄地を「試験圃場」として借り受け、活動しているもので、今回自治会長さん育成会役員さんのご協力の下、「食育活動」の一環として実施しました。



初めての「サツマイモ掘り」

環境部会

部会長 柳島 茂広

ごみの有料化は平成21年10月1日から始まり、早3年半経過しました。しかし各地区の集積所で回収されずに残されているものが見受けられます。役員の皆さんは、その都度対処しなければなりませんので、お互いに注意しあって、ルールを守り明るい住み良い街にしましょう。下記に違反ごみの代表的なものをあげます。

1. プラの黄色い袋に紙類、塩ビ管、ポリバケツ、ビニールシートが混入(紙類は取り除き紙袋に入れて資源ごみに、堅いプラスチック類は不燃ごみの赤い袋に、袋に入らないものは紐で結えて粗大ごみシールを張って出す)
◎資源ごみと不燃ごみを混在しないようにしましょう
2. 枝葉のルール違反 ビニール紐やネット類がとれていないもの、ナスの実がついているものはダメ。木々の枝に加工木を混ぜて結束したもの(シールを貼って出す)
3. 家電、バッテリー、蛍光管
蛍光管は地域の電気店か、購入した店に。家電はごみ収集カレンダーを良く見て出せる物は粗大ごみシールを貼って出してください。
4. ごみを持ち込む時間を守ってください。ごみカレンダーには朝8時までに持ちこむと書いてあります。特にガラスビン、ペットボトルの回収は早く出して、回収後に持ち込むようなことはしないでください。

真島地区委員会

委員長 羽生田 昌傳

平成24年度事業が終わって

4月の地区内白線引きから地区委員会の事業が行われ、それぞれの各委員会・協議会が活発に活動を行っていただいた。

真島地区は、区長・自治会長・PTA・消防分団長・民生委員・公民館長・交通安全協会会長など、役員がそれぞれの地区役員と共に参加をして連絡を取って、公民館連絡協議会・防犯連絡協議会・子ども会育成会などの総会や研修会に参加をして、事業活動をしています。

平成24年度も活発にいろいろな行事を行いました。それぞれの協議会の母体委員会に、住民自治協議会からの交付金を活動助成金として交付しています。少ない活動助成金ではありますが、有効に利用されそれぞれの総会において地区の方々に報告されています。事業内容の一部は、前号の広報紙に記載されていますのでご覧ください。平成25年度もこれから総会で審議され地域の活性を図っていきます。

小島田地区委員会

会長 北村 知雄

昨年12月23日小島田町内会事業として、正月のしめ縄づくりの講習会を実施しました。みなさん初めてのしめ縄づくりに挑戦のため苦戦しました。講師の手助けもあって、ごぼうじめ、太めの大根じめ、仏間に供えるしゃくじめ等、新年のしめ飾りを半日かけて作り満足げでした。

町内会自治会長会で震災時の避難道路の調査を11月に終えて、現在道路地図の編成をしています。6月頃地図が完成しますので各戸に配布予定です。

稲里地区委員会

委員長 大屋 祝康

1. あいさつ声かけ運動

稲里町子どもと地域を守る運動として、あいさつ声かけ運動は平成18年から8年目に入りました。各地区単位の役員様のご協力により継続しております。子どもたちの元気なあいさつから、逆に元気をもらっております。

2. ホタルの郷再生事業

昨年の秋に稲里地区区長全員で「ホタルの小径」の清掃、PTA役員による水路の土上げ等の環境整備を実施。3月にカワナナの放流、4月にホタルの幼虫放流式を行う予定です。今から4年目のホタル観賞が楽しみです。

尚、昨年「長野ホタルの会(三石暉弥会長)」の定期総会において、下水鮑小学校の環境づくりや地域おこしの取り組みについて発表いたしました。

3. 稲里祭りの日程を決定しました。

9月8日(日) 午後3時～稲里分館周辺の道路・公園に決定。



「ホタルの小径」の清掃

4/6(生)～4/15(月) 平成25年度 春の交通安全週間

編集後記

アベノミクスは日本経済を救うのか？ 様々な課題を抱えて……

予算調整委員会での調整が完了し、次年度に笑顔が見える地域になりますよう期待します。

OA機器・オフィス家具・文具事務用品全般

イシワ事務機株式会社

パソコン等のトラブルも無料出張いたします。お気軽にご相談ください!

〒381-2247 長野市青木島3丁目8-4 TEL (026)254-7722(代)
0120-34-3787 FAX 026-254-7779

ポスター、チラシ、
書籍、新聞
まちづくりに役立つ
会社です。

西沢印刷 株式会社
NISHIZAWA PRINT CO.,LTD.

〒380-0904 長野市七瀬中町1048
☎026-226-6071 FAX026-226-6049
e-mail: npc@ruby.ocn.ne.jp